

乳児食物アレルギーに対する経口免疫療法の有用性と安全性に関する研究

研究協力をお願い

当科では「乳児食物アレルギー児に対する経口免疫療法の有用性と安全性にかんする研究」という研究を日本医科大学武蔵小杉病院倫理委員会の承認および研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただきず、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

2018年5月1日から2021年12月31日までに日本医科大学武蔵小杉病院小児科で乳児期に食物アレルギーと診断され、経口免疫療法を施行した症例

2. 研究の目的

本研究の目的は乳児の食物アレルギーの治療について評価することにより、経口免疫療法の有用性を明らかにすることです。

3. 研究の方法

この研究は日本医科大学武蔵小杉病院小児科で実施する研究で、研究責任者は日本医科大学武蔵小杉病院小児科佐野 透美、研究事務局は日本医科大学武蔵小杉病院小児科 佐野 透美です。

2018年5月1日から2021年12月31日までに日本医科大学武蔵小杉病院小児科にて、経口免疫療法を受けた患者さんの血液データなどを解析し、安全性と有用性についての検討を行います。

研究実施期間は実施許可日から2029年3月31日までです。

本研究は、外部機関との利益相反はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、血液検査データ、症状の詳細等

利用を開始する予定日：2024年6月頃

試料・情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関するデータは、容易に個人を特定できないように形式に記号化した番号により管理され、記号化の際の管理表は、日本医科大学武蔵小杉病院小児科の竹下（試料・情報の管理者）が医局のインターネットに接続されていないパスワードのかかったパーソナルコンピュータに保管し、あなたの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。なお、この研究で得られた検体やデータは、研究終了後にはすべて

廃棄いたします。その際も、個人が特定されないことがないように十分に配慮いたします。

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報速やかに廃棄します。また、研究結果の報告、発表に関して、個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、試料・情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学武蔵小杉病院 小児科 佐野 透美

〒211-8533 神奈川県川崎市中原区小杉町 1-383

電話番号：044-733-5181（代表） 内線：3257

メールアドレス：s07-042st@nms.ac.jp